

新庁舎建設かわら版

vol. 2

～特別号～

発行：各務原市企画総務部管財課庁舎等建設係
 電話：058138311619（直通）
 市ウェブサイター：http://www.city.kakamigahara.lg.jp/
 12581/012580.html

新庁舎の基本設計(案)の概要をお知らせします

市では、新庁舎の建設に向けて、平成28年12月に基本設計に着手し、新庁舎の配置、構造、設備など具体的な検討を進めています。
 今回は、基本設計(案)の概要について、その一部をお知らせします。

新庁舎のコンセプト

●基本理念(各務原市新庁舎建設基本計画)

- ① 防災拠点の機能が果たせる庁舎
- ② 誰もが利用しやすい庁舎
- ③ 市民に親しまれる庁舎
- ④ 経済性に配慮した環境にやさしい庁舎
- ⑤ 機能的・効率的な庁舎

●設計の考え方

- 「ものづくり」の活力と「おもてなし」の心で「まち」をつなぎ、市民の誇りになる新庁舎
- ① 市民の安全・安心を支える堅牢さと、瞬時に防災拠点へ

機能転換できる備えを併せ持つ庁舎

- ② 全ての来庁者にとってわかりやすく見通しの良い単純明快な施設構成
- ③ けやき通りと那加メインロードに面した「おもてなし」の顔づくり
- ④ 各務原市の自然を大いに活かした「各務原型環境建築」の実現
- ⑤ 柔軟性・効率性・快適性を併せ持つ市民サービスや議会運営の要となる執務空間



外観イメージパース



執務エリアの内観イメージ

新庁舎の構成

新庁舎は、那加メインロード沿いに、庁舎の主たる機能を担う7階建ての「高層棟」、けやき通り沿いに、2階建ての「低層棟」で構成します。

高層棟と低層棟の間には、市民の憩いの場となる「かかみの庭」を、来庁者駐車場を敷地北側に配置します。

計画概要

●延べ面積

16,870 m²（高層棟、低層棟、駐車場 80台）

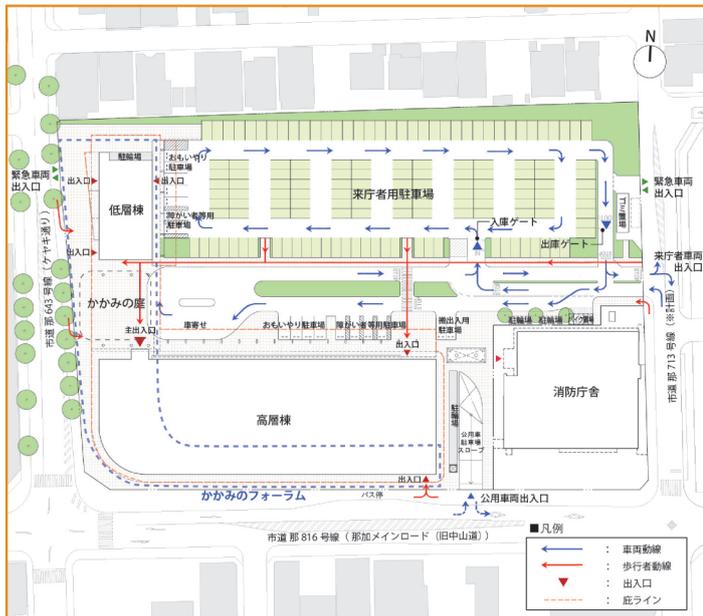
底、屋根付き駐車場等）

●構造、階数等

高層棟：鉄筋コンクリート造（免震構造）、地下1階・地上7階建て、直接基礎（地盤改良）
 低層棟：鉄骨造（耐震構造）、地上2階建て、直接基礎（地盤改良）

●駐車場・駐輪場

来庁者用駐車場 162台（うち、障がい者等用駐車場7台、おもいやり駐車場8台）
 駐輪場 80台



配置計画図イメージ

	高層棟	低層棟
7階	機械室	—
6階	議会フロア	—
5階	執務フロア (企画総務部、都市建設部)	—
4階	執務フロア(市長公室、企画総務部)、共用会議室エリア(災害対策エリア)	—
3階	市長室エリア、執務フロア(市長公室、企画総務部)	—
2階	窓口フロア(市民部、健康福祉部)	執務フロア(市長公室)
1階	窓口フロア(市民部、健康福祉部)	市民ギャラリー併設カフェ、銀行 ATM
地下1階	公用車駐車場、機械室	—

フロア配置



建替計画

● 現庁舎の南側低層部を先行解体（平成30年度）し、新庁舎高層棟を建設します（工期：約2年）。【平成31年度～平成33年度】
 ● 高層棟の供用を開始後、現庁舎を解体し、低層棟を建設します（工期：約1年）。【平成33年度～平成34年度】

各務原らしさを表現した外觀

● 「おもてなし」と「航空宇宙産業の活発な都市」としての顔づくり
 新庁舎は、旧中山道の宿場町の風景を受け継ぐ格子をイメージした外装デザインとし、飛行機の翼のように大らかな屋根と庇で新庁舎全体を特徴づけます。

● 新庁舎を訪れる市民の表玄関としての顔づくり
 新庁舎の表玄関として、「かかみの庭」を計画し、庁舎と一体的につながった空間とします。

新庁舎の特徴

防災計画

防災拠点の中核機能として万全の備え

● 免震構造の採用
 高層棟は、災害時に災害対策

策活動拠点としての機能を發揮し、継続して庁舎機能を維持できる免震構造を採用
 ● 高層棟4階に災害対策本部を設置
 災害対策本部は、高層棟4階に集約した共用会議室を転用し、事態の推移により機能拡張し迅速に復旧・復興対応

● インフラ途絶時のバックアップ

7日間連続運転が可能な自家発電設備や太陽光発電設備、飲用水・雑用水の確保、マンホールトイレの設置などを計画

環境配慮計画

様々な環境負荷低減手法（直射日光を遮る庇、自然採光など）、省エネルギー技術（放射床冷暖房、照明制御システムなど）、再生可能エネルギー技術（太陽光発電、井戸水や雨水の利用など）を採用し、一次エネルギー消費量を一般庁舎と比べ50%以上削減

ユニバーサルデザイン計画

誰もが利用しやすく快適な庁舎とするため、庁舎内のバリアフリー、キッズスペースや授乳室、多機能トイレ及び車いす専用トイレの設置など、きめ細やかなユニバーサルデザインの実現



1階窓口空間イメージ

● 基本設計は平成30年2月に策定し、平成30年度は、基本設計を基に実施設計を行います。
 ● 今後とも、「市民の安全・安心な暮らしを支えるみんなにやさしい庁舎」を目指して、着実、計画的に取り組みでまいります。

基本設計(案)へのご意見を募集しています

11月上旬に市内8カ所で開催した市民説明会や、今回の意見募集で、基本設計(案)について広く皆さんから意見をお聞きし、基本設計策定の参考とさせていただきます。
 意見の募集は、平成29年11月30日(木曜日)【必着】までです。
 ぜひ、皆さんのご意見をお寄せください。

資料は、市ウェブサイトのほか、市役所本庁舎、市民サービスセンター、福祉センター、ライフデザインセンター、図書館で配布しています。
 様式に、住所、氏名(法人その他の団体は所在地・及び名称)、連絡先(電話番号)・意見を明記の上、持参、郵送、ファクス、電子メールにより提出してください。

新庁舎とまちづくりに関する講演会を開催します



東京大学名誉教授で建築家の内藤廣さんをお招きし、新庁舎とまちづくりに関する講演会を開催します。

日時 平成30年3月17日(土曜日)午後1時開会(予定)
会場 産業文化センター あすかホール(那加校町2)
内容 基調講演、パネルディスカッション
 講演会の詳細は、決まり次第、市ウェブサイトや広報紙などでお知らせします。